

## 平成30年度 十和田地域広域事務組合指定管理者総合評価結果通知シート

施設名	十和田地域広域斎苑	
指定管理者名	株式会社 協同サービス	
指定期間	5年中5年目	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日
施設概要	(設置目的) 墓地埋葬法に基づき火葬を執り行う施設	
指定管理者の業務	(業務基準書で示している管理業務の範囲を箇条書きで記入) ①受付業務 ②炉前業務 ③火葬業務 ④収骨業務 ⑤待合室業務 ⑥霊安室業務 ⑦火葬状況報告業務 ⑧火葬予定確認業務 ⑨その他運営に係る全ての業務	

## 【評価基準】

- A: 業務基準書の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。  
 B: 概ね業務基準書どおり、適正に管理運営が行われた。  
 C: 業務基準書の内容を適切に履行されない面があり、工夫や努力が必要である。  
 D: 管理が不適切であり、改善が必要である。

評価項目		評価	評価の理由
管理運営状況	開館時間、休館日の状況	B	基準書で定めている休場日に沿って適正に行い、開場日を休場する場合は当組合と協議を行っている。
	適正な人員配置	B	基準書で定める配置基準に沿い適正に行われている。
	法令の遵守	B	関係法令を順守し、適正に管理運営を行っている。
	維持管理業務(清掃、警備など)	B	維持管理業務は各委託業者で適切に行われている。また、火葬のない日は職員による環境整備が行われた。
	文書の管理保存	B	作成、受領した文書は適切な管理をしている。

評価項目		評価	評価の理由
(管理運営状況)	報告書等の提出	B	指定管理業務基準書で定めるとおり提出された。
	管理終了後における引継ぎ	—	
	備品の管理	B	備品は、適正に管理されている。
運営状況	サービスの向上に向けた取組	B	6月と10月に外部講師による研修を行い職員の資質向上に努めている。
指定管理料	指定管理料の執行状況	B	灯油価格、電気料金の値上がり等により支出が予定額を上回ったが、概ね収入予算内で適切に執行されている。
	経費節減状況	B	状況に応じた節電等の経費削減に積極的な取組が見られた。
危機管理対策	事故防止対策	B	職員の情報共有化を図るとともに、年2回の避難訓練を実施し、適正に行われている。

評価項目		評価	評価の理由
その他	保険の加入状況	B	加入している。
	守秘義務	B	秘密の漏えい防止のために必要な措置を講じている。
	個人情報保護	B	個人情報保護規程により、保護の徹底に努めている。
	連絡調整等	B	関係業者との調整について、積極的に組合との連携を図り適切に行われている。

【 講 評 】 評価の結果についての総合的な評価内容

施設の運営に関する業務では、安定したサービスの提供を実現するために接遇等の研修を行うことで、職員の資質の向上に努め、効率的で安全な運営や住民サービスの向上に努めている。また、施設、設備等の維持管理に関する業務では、修繕個所の発見や報告など連絡体制が十分に整備されていたほか、斎苑従事者による日々の施設内清掃や敷地内の除草などを行い、環境整備に努めていることから、業務は良好に行われていたと評価できる。